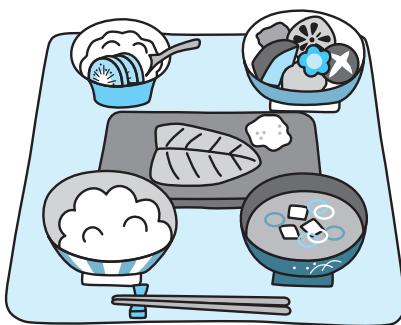


# 国民健康保険からのお知らせ

〈問い合わせ〉役場 健康推進課 医療保険係国保担当 Tel(62)9180

主菜 魚・肉・卵・豆類などのタンパク質は適量に採りましょう。脂肪は控えめに。

主食 米・パン・めん類などの穀類で、糖質からのエネルギーをとりましょう。

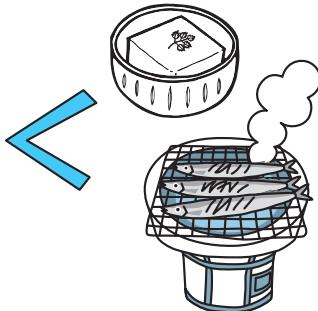


副菜 野菜を中心にビタミン・ミネラル・食物繊維を十分にとりましょう。

汁物 野菜や海草をたくさん使って第二の副菜に。

ごはんなどの「主食」、メインのおかずの「主菜」、つぶ合わせの小鉢などの副菜を2品くらい。定食スタイルにすれば自然と栄養バランスが整います。

## 定食スタイルでバランスよい食事



## 毎日意識しよう

### メタボを遠ざける食生活

内臓脂肪を過剰にためない食生活が、メタボリックシンдро́ームを防ぎます。毎日健康的な食生活を意識しましょう。



### 炭水化物を摂りすぎない

体を動かすエネルギー源ですが、炭水化物に偏った献立は、摂りすぎると体脂肪に変わり肥満につながります。丼やめん類は栄養素のバランスが偏りがちなので、できれば、定食やセットメニューを選びましょう。

### 食物繊維も豊富に

食物繊維は、血液中のコレステロールなどを排出する水溶性のものと、便通を良くする不溶性の2種類があります。どちらも不足しないように、意識してとりましょう。



### ●水溶性食物繊維

こんにゃく・らっきょう・にんにく・切干大根など

・急激に血糖値が上昇するのを防ぐことができます。

・血液中のコレステロールが高くなるのを防ぎます。

### ●不溶性食物繊維

海藻類・キノコ類

・よく噛むことで満腹中枢を刺激しやすくなります。

・お腹の中で膨らんで満腹感が得やすいため、食べ過ぎを防ぐことができます。

- 低脂肪の素材を使つたものを
- 魚や豆腐がメインのものを献立に取り入れましょう。肉を食べるときは、高脂肪のロースやバラよりも、低脂肪のヒレやもも肉を使った料理にしましょう。鶏肉は、皮をはぐすとカロリー／2に抑えられます。
- お酒のおつまみ選びにもひと工夫
- ついつい高エネルギーにながちなおつまみは、魚料理や大豆・豆腐料理を選ぶようにしましょう。
- お酒を毎日飲む人は、週に2日の休肝日も忘れず楽しく飲みましょう。

